

【千葉市内のマンホール】

→ 約12万基

・平成12年度以前に設置されたマンホールには以下のような不具合が懸念されています。

浮上、飛散 ……



↑ 建設総合ポータルサイトけんせつPlaza 引用

スリップ ……



↑ 日之出水道機器株式会社 提供

がたつき ……



↑ 一般社団法人 日本グラウンドマンホール工業会 引用

マンホール蓋更新工事の一例

人力施工



施工写真



完了

機械施工



施工写真



完了

【旧型のマンホール蓋】 (平成12年度以前に設置された蓋)

【現行のマンホール蓋】 (平成13年度～現在)

千葉市のマンホール蓋の変遷

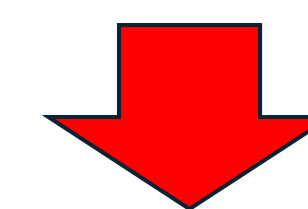
昭和11年		下水道事業開始当初の コンクリート製蓋
昭和24年		鋳鉄製の蓋を導入
昭和37年		口環周りにミカゲ石 タイプを追加
昭和38年		口環周りをコンクリートに したタイプを追加
昭和41年		リング内の枠デザイン を変更
昭和45年		口環周りのコンクリートを 鋳鉄に変更
昭和46年		分流地区の整備に伴い 雨水・汚水の2タイプを設定
昭和56年		蓋と口環のがたつきを抑える テーパ受けタイプを導入
平成7年		市の下水道事業60周年を 記念したデザイン蓋を導入

更新



工事名 下水道施設改良
工種 付帯
マンホール用蓋設置・設置工

- ・ロック機能追加
- ・浮上防止機能追加



両方の機能を備え付けた
【安全対策型】へ移行

千葉市のマンホールカード



市制100周年記念の
デザインマンホール蓋